

Q.5 温暖化対策はどうやってすすめるの？

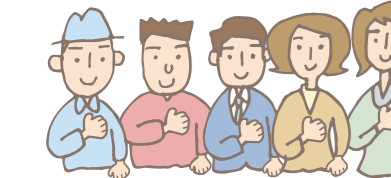
●国と県の役割分担

・国は、温暖化対策に係わる全国的な枠組み、仕組みづくりを担います。
 ・県は、国の施策を踏まえた各主体の自主的取組の促進を図ります。



全国的な枠組み、仕組みづくり

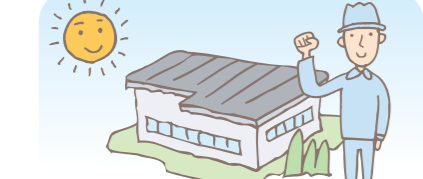
県



各主体の自主的取組の促進

●地域資源の活用

・豊富な日照量・森林資源及び環境関連の産業・人材の集積を、脱温暖化の先導的モデルの創出や実効性のある取組へ活かします。



脱温暖化の先導的モデルの創出や 実効性のある取組

●経済と対策の両立

・「ものづくり県」としての本県の特性を反映した削減目標を設定します。
 ・温室効果ガス削減目標の達成を、地域経済の活性化や雇用創出へつなげます。



「ものづくり県」としての削減目標を設定



地域経済の活性化や雇用創出

Q.6 私たちの目標は？

産業部門

エネルギー消費原単位*をH19年度からH32年度までに

13%改善

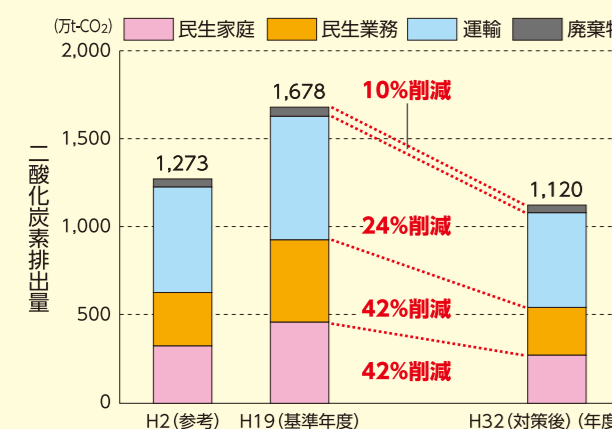
*エネルギー消費原単位とは、一定の製品やサービスの供給に要した電力・熱などのエネルギー消費量のことで、エネルギー効率を表す値です。



その他の部門 (産業部門を除く)

二酸化炭素排出量をH19年度からH32年度までに

33%削減



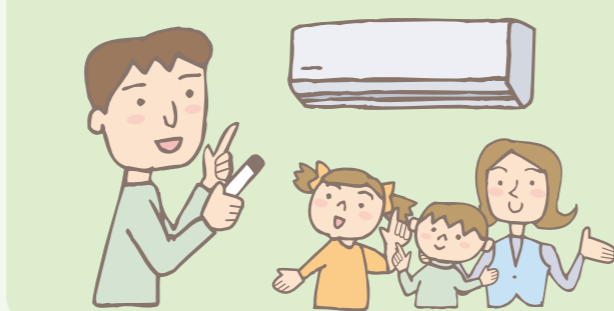
削減目標部門別内訳
●廃棄物部門 10%削減
●運輸部門 24%削減
●民生業務部門 42%削減
●民生家庭部門 42%削減

Q.7 私たちに何ができるの？

目標達成に向けてみんなで行動しましょう。

家庭で

エアコンの設定温度は、
冷房28℃、暖房20℃



CO₂ 31.1kg削減 節約 年間約 ¥1,840

白熱電球を省エネ型の
電球型蛍光灯にかえる



CO₂ 31.3kg削減 節約 年間約 ¥1,850

●冷蔵庫

・季節に合わせて温度設定を調節

CO₂ 23.0kg削減 節約 年間約 ¥1,360

・詰め込みすぎない

CO₂ 16.4kg削減 節約 年間約 ¥960

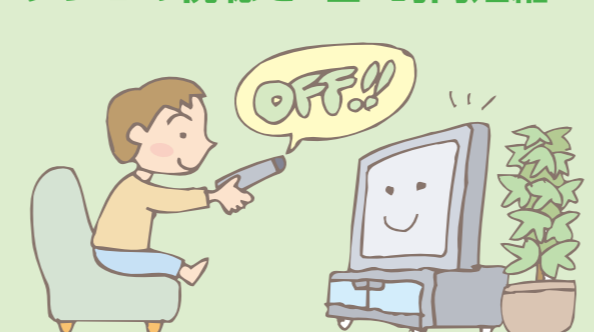
・壁から離して設置

CO₂ 16.8kg削減 節約 年間約 ¥990

・扉の開閉を少なく

CO₂ 3.9kg削減 節約 年間約 ¥230

テレビの視聴を1日1時間短縮



CO₂ 5.6kg削減 節約 年間約 ¥330

洗濯はまとめて洗って回数を減らす



CO₂ 2.2kg削減 節約 年間約 ¥3,950

家族みんなで続けて入浴



CO₂ 87.0kg削減 節約 年間約 ¥6,000

買い物では環境にやさしい物品・サービスを選択しましょう

マイバックを持参



使い切れないものは買わない



地産地消



「環境ラベル」商品の購入



リサイクルしやすい容器



ゴミの減量



建物で創エネ・省エネしましょう



創エネ(太陽光発電・太陽熱温水器)



省エネ(断熱化・高气密化・自然熱の活用)

エコドライブを心がけましょう

ふんわりアクセル (発進時に5秒間で20km/h eスタート)



CO₂ 194.0kg削減 節約 年間約 ¥10,030

加減速の少ない運転



CO₂ 68.0kg削減 節約 年間約 ¥3,510

アイドリングストップ



CO₂ 40.2kg削減 節約 年間約 ¥2,080

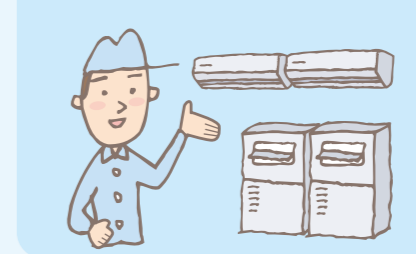
低公害車を導入



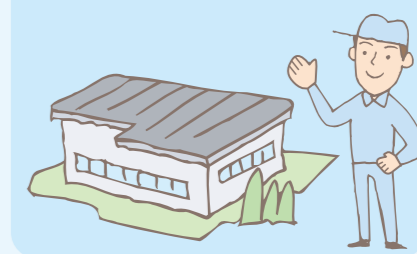
eco

工場で

エネルギー効率の高い機器の導入、設備の省エネ化



太陽光発電やバイオマス発電など再生可能エネルギーの導入推進



ISO14001やエコアクション21などの環境マネジメントシステムを導入



グリーンマークやエコマークなどがついた製品を選ぶ、グリーン購入



カーボンフットプリントの表示



屋上、壁面の緑化



事務所、商業施設、学校等で

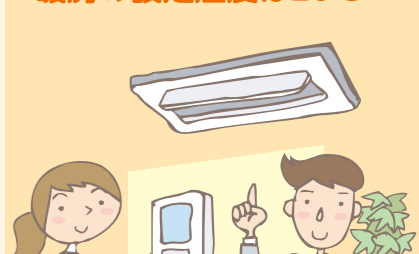
太陽光発電システムや太陽熱温水器の設置



照明の省エネルギー対策



冷房の設定温度は28℃、暖房の設定温度は20℃



紙類の使用量を削減



低公害車の導入



※ここで紹介する省エネによる削減効果は、財団法人省エネルギーセンターの「家庭の省エネ大辞典2010年版」(<http://www.eccj.or.jp/dict/index.html>)によるものです。